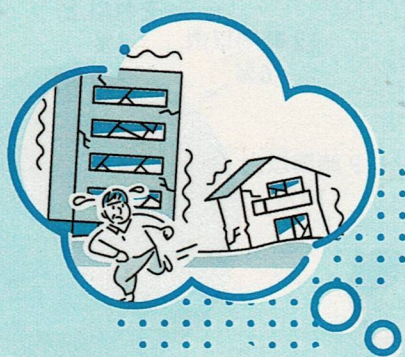


あ 厚木市からのお知らせ



「もしも」の時に、

トイレは「どうする」？

はじめましょう！災害時のトイレ備蓄

災害時、停電や断水などでトイレは
使えないかもしれません。
携帯トイレを備えて、安心をプラス。

備蓄の目安は

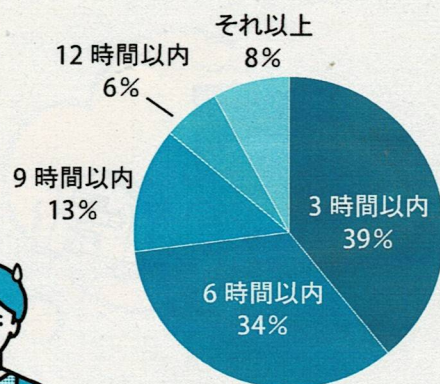
5回 / 日 × 人数 × 7日分

4人家族なら … 5回 × 4人 × 7日 = 140回分



地震発生後、最初にトイレに行きたいと感じた時間はどのくらいですか？

平成 28 年熊本地震でのアンケート結果によると、39% の人が 3 時間以内にトイレに行きたいと感じています。6 時間以内も合わせると、なんと 7 割以上！災害時でも、トイレは我慢できません。また、トイレを我慢するために水分補給を控えたりすると、体に悪い影響を及ぼします。



出典：平成 28 年熊本地震「避難生活におけるトイレに関するアンケート」（日本トイレ研究所）

「もしも」のために覚えよう！ 携帯トイレの使い方



1 便座をあげて便器にポリ袋をかぶせます。



2 便座をおろして、その上から携帯トイレの袋をかぶせます。



3 用を足した後、排泄物を固めるシートか凝固剤を入れます。



4 便器につけた携帯トイレを外して口をしっかりとしばります。

※使用後は、蓋付きの容器に保管し、においを防ぎましょう。また、「もえるごみ」で処理します。

携帯トイレ、どこで買えるの？

ホームセンターやインターネットのほか、厚木市消防設備安全協会へお問い合わせください。

厚木市消防設備安全協会
事務局（株）神菱商事
TEL 046-248-3955



飲むこと、食べること、
そして、トイレのこと。
今からできる災害対策、
考えてみましょう。

はじめましょう！
災害時のトイレ備蓄
（厚木市ホームページ）



厚木市 企画部 危機管理課 TEL 046-225-2190